



風の子

ホームページ

尾久幼稚園 マスコットキャラクター おぐっぼー <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ogu/index.html>



いよいよ12月

主任教諭 國枝 志帆

木々の紅葉を見に行きたくなるような気持ちのいい暖かい日が続いています。子供たちも、暖かい陽気の中、汗をかくほど思い切り遊ぶ姿が見られます。

さて、そのような暖かい11月も終わりになり、12月を迎えます。12月は、子供たちが2学期の始業式から楽しみにしている「おたのしみ会」があります。みんなでクリスマスの歌を歌ったり、先生からのハンドベル演奏を聞いたりして、クリスマスの雰囲気を楽しみます。もしかしたら、サンタさんも遊びに来てくれるかもしれません。ところで、みなさんは、なぜクリスマスプレゼントを靴下の中に入れるかご存知ですか？これは、「昔、サンタクロースが貧しい子供たちに金貨を贈ろうと煙突から投げ込んだら、暖炉に干してある靴下の中に偶然入り込んだ…」という伝説からきているそうです。プレゼントを贈ってくれた人の気持ちは、何よりの「贈り物」ですね。園の子供たちも、サンタさんからのプレゼントを心待ちにし、靴下やプレゼントを入れる袋を製作しています。

12月からはぐっと冷え込むようです。2学期最後まで元気に過ごせるよう手洗い・うがいをしっかりとしていきます。



12月のねらい

《3歳 たんぽぽ組》

- ・教師や友達と体を一緒に動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・自分の思ったことや感じたことを言葉で伝えながら、友達との関わりを楽しむ。
- ・冬の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分でしようとする。

《4歳 うさぎ組》

- ・思いや考えを自分なりに表しながら、友達と遊ぶことを楽しむ。
- ・学級のみみんなで取り組む中で、伸び伸びと表現する楽しさや友達と気持ちを合わせて一緒に表現する楽しさを感じる。
- ・季節に応じた生活の仕方を知り、冬の自然や行事に関心をもつ。

《5歳 そら組》

- ・友達と一緒にルールをつくったり遊び方を考えたりしながら、体を動かす楽しさを味わう。
- ・友達と共通の目的に向かい、思いや考えを伝え合いながら遊びや生活を進める楽しさを味わう。
- ・冬の伝統行事や遊びに興味や関心をもち、進んで参加したり取り組んだりする。

やわらかな陽ざしの中で遊ぶ 風の子たち！

<年少・たんぽぽ組>

好きな時間で工作を楽しむ子が増えてきました！学級活動でのりやハサミの使い方を知り、自分でもやってみようという気持ちが見られています。

「〇〇を作りたいんだけど」と教師に相談し、「どんな材料が必要か考えてみよう！」と一緒に材料集めをしたり、図鑑などを見て特徴を探したりしています。

先日は、クリスマス製作も行いました。ブーツ型のプレゼント入れにどんなプレゼントが入るのか、今からワクワクしている子供たちです！



<年中・うさぎ組>

新宿御苑へ遠足に行き、ドングリをたくさん拾ってきました。遠足後、保育室でドングリを見たり触ったりしていると、ドングリがコロコロと転がっていくことに気が付いた子供たち。「おもしろい道を作ろうよ！」と、段ボールに空き箱や画用紙を貼り、転がして遊べる場所を作りました。トンネルやゴール等、素材や貼り方を様々に考えながら作っていき、友達と一緒に繰り返し遊ぶことを楽しんでいました。

また、最近では、絵本のストーリーに合わせて動く“おはなしごっこ”も楽しんでいます。友達と相談して動物を決め、その動物のように動いたり鳴いたりしながら、役になりきって表現する姿が見られます。12月も、伸び伸びと表現することや友達と一緒に表現することを楽しくするようにしていきます。



<年長・そら組>

気温が下がってきましたが、園庭で「ドッジボールしよう！」と友達を誘い、みんなで体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。最近では、年中・うさぎ組の友達も一緒に遊ぶことが増えました。「何の鬼ごっこをやったことある？」「ドッジボールは、ボールが当たらないように逃げるんだよ！」など、年下の友達も一緒に遊べるように考えて接する姿が見られます。

また、学級では子ども会に向け、劇に必要な物を考えて作ったり、劇ごっこを楽しんだりしています。同じ目的に向かって友達と一緒に取り組んでいく楽しさを味わえるようにしていきます。



◎感染性胃腸炎やインフルエンザなどの感染症が広まる時期です。

- ・ うがい、手洗いの励行
- ・ バランスのとれた食事
- ・ 人混みを避ける
- ・ 十分な休養をとる

※規則正しい生活を心がけ、疲労や睡眠不足に注意しましょう。

★今年度のお弁当の温めについて

12月からお弁当を温めます。

- ・アルマイト製のお弁当箱をご用意ください。
- ・温めると傷みやすいものは入れないでください。別容器をご用意ください。
- ・温めるか温めないかをお子さんにもわかるように話し、担任に伝えてください。